

平成 28 年度収支予算について

1. 平成 28 年度一般社団法人岐阜県臨床検査技師会収支予算表の見方

一番左は科目で、下に（１）が経常収益、（２）が経常費用、それぞれの一番下が合計額です。全体の下から２番目が（１）から（２）を引いた経常増減額で△はマイナスです。

経常費用は「事業費」と「管理費」に分かれています。「管理費」は理事会・総会の費用など当会の運営上の費用で、他は「事業費」となります。

科目から右の「実施事業等会計」は公益目的事業で、「岐阜県学会」・「春季・秋季拡大研修会」・「各地区健康イベント」がそれに相当します。公益目的事業以外は「その他会計」です。事業名の下に数字がそれぞれの予算額です。

「法人会計」は管理費をまとめたものです。

「法人会計」の右「合計」は平成 28 年度予算の合計額です。

枠外の右と下には平成 27 年度予算額と平成 28 年度予算額とその差額を表示しています。

2. 前年度との差額の大きい科目（収支予算の右端の「差額」±100,000 円以上の説明）

（１）経常収益

「正会員会費」・「研修会等参加費」・「広告料」は平成 27 年度分の増加に合わせ、増額しました。

「学会研修会助成金」は、平成 26 年度の実績に合わせ、減額としました。

（２）経常費用の「事務員給与」は、事務作業の増大により増額しました。

「報償費」は永年勤続表彰者が昨年度より少ないため減額しました。

「ホームページ維持費」は、平成 27 年度中より、管理業者と本契約を結んだため増額しました。

「消耗品費」「製本費」は、平成 27 年度分の減少に合わせ、減額しました。

「試料代」は、平成 27 年度分の増加に合わせ、増額しました。

「機器リース料」は、事務所のコピー機をリース契約としたため増額しました。

3. 前年度との差額の大きい事業（収支予算の下の「差額」±100,000 円以上の説明）

学術事業は、平成 26 年度を参考に、学術誌製本費を減額しました。

広報事業は、平成 27 年度中からバナー広告料をいただくようになったため「広告料」を増額しました。また「ホームページ維持費」は管理業者と本契約したため増額しました。

組織調査事業は、永年会員表彰者の減少のため「報償費」を減額しました。

事務所運営事業では、平成 27 年度に合わせ「消耗品費」を減額しました。

「その他会計」の共通事業は、平成 27 年度に合わせ「正会員会費」を増額しました。また、事務員の作業増大のため「事務員給与」を増額しました。

4. 平成 28 年度一般社団法人岐阜県臨床検査技師会収支予算摘要（別表）

収支予算表と同じ場所に、算出根拠を記載しました。

問い合わせ先

会長 兼子 徹 Email hpsawdaik@yahoo.co.jp

会計部長 柴 千春 Email sanpo-c@dream.ocn.ne.jp

岐臨技事務所 Email giringi-office@giringi.jp

